

2012(平成24)年度 4月入学用

## 別科・外国人留学生入学試験要項

---

### 個人情報の保護

本学志願時に出願書類に記入いただいた住所、氏名その他個人情報は、

1. 受験票、入学試験結果通知、合格通知および入学手続書類発送
2. 合格者への下宿案内等、学生生活を始めるのに必要な情報の提供
3. 個人を特定しない各種統計資料作成
4. 在留資格認定証明書交付申請（大学代理申請）

を行うためにのみ利用いたします。

予めご了承ください。

## 1. 留学生別科について

近畿大学留学生別科は、主として近畿大学への進学を目標とする外国人留学生のために、「日本語」と「英語」を中心とした予備教育を行う教育課程です。留学生別科生は、原則として本学の一般学生と同じように図書館などを利用して勉強でき、本学のキャンパス内で大学入試の準備ができる恵まれた環境です。留学生別科で学びながら11月と翌年2月に行われる外国人留学生入学試験などに合格すると学部・大学院に入学することができます。

留学生別科に出願するには、日本語能力試験のN4以上の資格があるか、またはそれに相当する日本語学校などでの成績証明書が必要です。

## 2. 入試日程（第一次募集・第二次募集）

試験区分	居住区分	入学願書受付期間	選考方法	合格発表日
第一次募集	日本国外居住者	2011年 11月14日(月)	書類選考	2011年 12月9日(金)
	日本国内居住者	11月25日(金)		
第二次募集	日本国内居住者	2012年 1月10日(火)		2012年 2月1日(水)
		1月17日(火)		

\*在留資格「短期滞在」で日本に滞在している者は「日本国内居住者」とは認めません。

## 3. 出願手続

### (1) 出願方法

入学検定料振込後、出願書類一式を東大阪キャンパス国際交流室まで志願者本人または日本国内居住の代理人が持参してください。原則として郵送による受付は行いません。ただし、日本国内において、遠方で持参できない場合は国際交流室まで連絡し、許可を受けてから郵送してください。入学願書受付期間最終日必着とします。

### (2) 入学検定料 20,000円

本学所定の入学検定料振込依頼票（B票）に必要事項を記入し、日本国内にある金融機関（ゆうちょ銀行を除く）から「日本円」、「電信扱」で振り込みをしてください（外国送金不可）。領収書（B票）は大切に保管してください。

一度受理した出願書類、入学検定料（銀行手数料等諸費を含む）は原則として返還できません。

### (3) 受付場所・問い合わせ先

東大阪キャンパス 11号館1階 国際交流室

住所：〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

電話：(06)6721-2332（海外からの場合：+81-6-6721-2332）

内線2862～2865、2875～2877

FAX：(06)6729-2387（海外からの場合：+81-6-6729-2387）

E-mail：isc@itp.kindai.ac.jp

受付時間 月～金 10：00～16：00

土 10：00～12：00（日曜・祝日を除く）

#### 4. 出願資格

- (1) 外国人であって、かつ外国において学校教育における12年の課程を修了した者または2012年3月までに修了見込の者
  - (2) 入学後は原則として「出入国管理および難民認定法」による「留学」の在留資格を取得または更新できる者  
\*本学留学生別科に合格し、入学後在留資格「留学」の取得または更新の手続きができるかどうか、少しでも疑問がある場合は、あらかじめ入国管理局に確認をしてから出願をしてください。
  - (3) 出願時点において原則として国外、国内を問わず半年以上の日本語学習歴を有し、日本語能力試験N4程度以上の実力がある者。
  - (4) 過去、日本において日本語教育機関（日本語学校など）で1年を超えて在籍した者は出願できません。
  - (5) 日本語能力試験「N1」合格者は出願できません。
- (注) 提出された出願書類に基づき、出願資格の有無を審査します。審査の結果、出願資格がないと認められた者には出願書類一式および入学検定料を返還します。

#### 5. 募集人員

30名

#### 6. 選考方法

- (1) 提出された出願書類をもとに選考を行います。
- (2) 保証人および志願者本人に電話による確認や、面談を求めることがあります。
- (3) 上記により、総合評価のうえ合否を決定します。

#### 7. 保証人について

- (1) 本学留学生別科へ出願・入学するためには、1名の保証人が必要です。
- (2) 保証人は志願者、および本学国際交流室へ迅速、確実に連絡が取れる者とします。また、独立の生計を営み、入学者本人の日本滞在中の身元を保証し、保証人の責務を果たせる方となるため、学生は保証人にはなれません。
- (3) 一人で複数学生の保証人になることは、原則として認めていません。

#### 8. 課程内容

- (1) クラス 日本語のレベルに応じ、二つのクラスに分かれます。  
Aクラス：日本語能力試験N3、N4程度  
Bクラス：日本語能力試験N2程度
- (2) 授業  
留学生別科では、1年間、文法、漢字、語彙を習得し、大学生活を送るうえで必要な4技能（テキストを読み、講義を聴き、レポートを書き、自分の意見を主張する）の習得を目標とします。また、大学受験（主として近畿大学）のための授業および会話の授業も設けます。  
また、次年度には志望大学（主として近畿大学）への入学を予定しているため、その準備として、「英語」や日本の歴史、文化、政治などを学ぶ「日本事情」の授業を設けます。
- (3) 修業年限  
4月からの1年間。
- (4) 修了要件  
本学留学生別科に1年間在籍し、すべての科目を履修したうえで修了試験を受け、合格した者に別科修了を認定します。なお、出席日数が不十分な場合、修了は認められません。
- (5) 進学方法  
本学の学部または大学院に進学するには、本学の外国人留学生入学試験などに合格しなければなりません。また、大学院への進学は学士の資格を持った学生に限ります。なお、留学生別科修了後、本学の学部または大学院に進学した場合、入学金のうち5万円が減額されます。

#### (6) 学年暦（予定）

前 期		後 期	
4月	始業式	9月	後期授業開始
	オリエンテーション	11月	近畿大学外国人留学生入学試験 (学部・大学院)
	クラス分けテスト		大学祭
	前期授業開始		創立記念日
	健康診断	12月	冬期休暇
5月	課外活動	1月	後期授業開始
7月	前期試験	2月	修了試験
8月	夏期休暇	3月	近畿大学外国人留学生入学試験 (学部・大学院)
			修了式

#### 9. 学費および諸費（2012年度入学生用）

入学金	50,000円
授業料	670,000円（前期 335,000円、後期 335,000円）
学生健保共済会費	6,500円
年間納入金合計	726,500円（入学手続時納入金合計 391,500円）

- 備考 (1) 入学後、教科書代として別途約10,000円を用意しておいてください。  
(2) 授業料〔後期分〕の納入期は、10月です。

## 10. 出願書類

表右欄：○提出必要 ×提出不要 △取得している場合は提出すること

提出書類	特記事項	日本国外 居住者	日本国内 居住者
①入学願書 (本学所定用紙A)	①志願者本人が記入し、署名。 ②カラー写真1枚貼付(タテ4cm×ヨコ3cm 出願前3カ月以内に撮影されたもの)	○	○
②入学志願票 (本学所定用紙B)	太枠内に必要事項を記入し、入学検定料を振り込むこと。	○	○
③日本語能力試験認定書 および成績通知書	日本語能力試験N2もしくはN3、N4を取得している者は、認定書と成績通知書の原本とコピーを提出。原本は確認後、返却します。	△	△
④日本留学試験 成績通知書	日本留学試験を受験した者は、成績通知書の原本とコピーを提出すること。原本は確認後、返却します。	△	△
⑤日本語教育証明書 (本学所定用紙C) 【日本国外居住者のみ】	日本語を学んだ(あるいは、現在学んでいる)教育機関に「日本語教育証明書」(本学所定用紙C)の発行を依頼してください。	○	×
⑥現在在籍している機関 (日本語学校、大学等) の修了(見込)証明書 【日本国内居住者のみ】	修了見込証明書が提出できない場合は、在学証明書を提出。ただし、すでに修了している場合は、修了証明書を提出。いずれも出願前直前に作成されたもの。	×	○
⑦現在在籍している機関 (日本語学校、大学等) の成績・出席率証明書 【日本国内居住者のみ】	成績・出席率・担当教員の所見が記載されている学校所定のもので、出願前直前に作成されたもの。	×	○
⑧本国における最終出身 学校の卒業(修了)証明 書または卒業(修了)見 込証明書	①証明書は出願前6カ月以内に発行された原本(オリジナル)を提出。 ②証明書かわりに卒業証書の原本とコピーを提出することもできます。原本は確認後返却します。 ③日本語、英語、中国語以外の言語の場合は、日本語または英語の翻訳文書も提出すること。	○	○
⑨本国における最終出身 学校の成績証明書	①証明書は在学中に修得したすべての成績が学年ごとに記載されたもので、出願前6カ月以内に発行された原本(オリジナル)を提出。 ②原本が提出できない場合はコピーを提出。ただし、原本を確認します。 ③日本語、英語、中国語以外の言語の場合は、日本語または英語の翻訳文書も提出。	○	○
⑩健康診断書 (本学所定用紙D)	出願前3カ月以内に発行されたもの。	○	○
⑪保証人引受書 (本学所定用紙E)	①保証人が両親以外の場合のみ提出すること。 ②保証人の身分を証明する書類(在職証明等)。	該当者のみ	
⑫パスポート(写) 【日本国外居住者のみ】	氏名・番号・顔写真のページのコピーを提出。 出願時点で未取得の場合、提出不要。	△	×
⑬登録原票記載事項証明書 【日本国内居住者のみ】	外国人登録をしている市役所や区役所で証明書は取得できます。出願前3カ月以内に発行されたものを提出。	×	○
⑭作文(本学所定用紙F)	留学生別科への志望動機、その後の希望進路を含む本人自筆のもの(日本語で400字)	○	○
⑮返信用宛名シール (本学所定用紙G)	日本国内居住者は本人の現住所を記入し、日本国外居住者は日本国内居住の代理人住所を記入すること。	○	○
⑯在留資格認定証明書 交付申請に必要な書類 【日本国外居住者のみ】	●大学代理申請を願い出る場合は、P.7～8 11.(1)、(2)、(3)の書類を提出。 ●個人で申請する場合は、P.7～8 11.(3)の書類を提出。	○	×
⑰経費支弁を立証する書類 【日本国内居住者のみ】	P.7～8 11.(3)の書類を提出。ただし経費支弁書は不要。	×	○

\*すべての出願書類は黒のボールペンを使用し、丁寧に記入すること。

\*提出書類は後日返却を求められてもお返しできないため、あらかじめ全てコピーをとっておいてください。

\*印鑑は、シャチハタなどのゴム印は不可。

\*学歴、日本語学習歴、国籍、その他出願書類について、後日虚偽の事実が発見された場合は合格し入学手続を完了していても入学を取り消します。

## 11. 在留資格認定証明書交付申請書類

各表右欄：○提出必要 ×提出不要

提出書類	特記事項	大学代理申請 を願い出る 場合	個人で申請 する場合	日本国内 居住者
(1) 大学代理申請願出書 (本学所定用紙H)	志願者と保証人が記入し、署名、捺印。	○	×	×
(2) 志願者本人に関する書類	下記一覧表「志願者本人に関する書類」を提出。	○	×	×
(3) 経費支弁を立証する書類	下記一覧表「経費支弁を立証する書類」を提出。 誰が経費支弁をするかにより(a)～(d)に分かれています。	○	○	○ *経費支弁書 は不要

\*すべての証明書は出願前6カ月以内に発行されたものを提出。

\*提出できない書類は、理由書を提出。

\*その他…必要に応じて大学が資料(証明書)の提出を求められることがあります。

志願者本人に関する書類

提出書類	留意事項	日本語訳
在留資格認定証明書交付申請書 (入国管理局所定用紙)	志願者本人が記入。 カラー写真1枚貼付。	×
履歴書(入国管理局所定用紙)	志願者本人が記入し、署名。	○
入学許可書(原本)	入学手続完了後、本学が発行します。	×
最終出身学校卒業証明書(原本)		○
日本語能力を証明する書類(原本)	日本語能力試験N4以上を証明する資料。	○

経費支弁を立証する書類

(a) 志願者本人が経費支弁をする場合

提出書類	留意事項	日本語訳
志願者本人名義の預・貯金残高証明書(原本)	志願者が中国籍の方は、存款証明書原本および存単コピー(カラー写真が望ましい)。	×
志願者本人の年間収入を証明する書類(原本)	志願者が中国籍の方は、過去3年間の収入証明書(会社発行)および納税証明書(会社発行)。	○
奨学金の給付に関する証明書(原本)		○
志願者本人の職業に関する証明書(原本)	志願者が中国籍の方は、在職証明書原本と公証書。	○

\*預・貯金残高証明書(存款証明書・存単)以外はすべて日本語訳を付けること。

(b) 母国の親族等が経費支弁をする場合

提出書類	留意事項	日本語訳
経費支弁書(入国管理局所定用紙)	経費支弁者本人が記入し、署名。	○
国外送金者本人名義の預・貯金残高証明書(原本)	志願者が中国籍の方は、存款証明書原本および存単コピー(カラー写真が望ましい)。	×
国外送金者本人名義の年間収入を証明する書類(原本)	志願者が中国籍の方は、過去3年間の収入証明書(会社発行)および納税証明書(会社発行)。	○
国外送金者本人名義の預金通帳コピー 【志願者が中国・ミャンマー・バングラデシュ 国籍の方のみ】	1～2年間分のもので最低1年間分は必要。	×
国外送金者の職業に関する証明書(原本)	志願者が中国籍の方は、在職証明書原本および公証書。自営業の場合、会社営業許可書の公証書のみ。	○
国外送金者との親族関係を立証する書類(原本)	戸籍抄本等。 志願者が中国籍の方は、公証書および戸口簿コピー(カラー写真が望ましい)。	○

\*預・貯金残高証明書(存款証明書・存単)、預金通帳、戸口簿以外はすべて日本語訳を付けること。

(c) 母国以外に居住（海外居住）する親族等が経費支弁をする場合

提出書類	留意事項	日本語訳
経費支弁書（入国管理局所定用紙）	経費支弁者本人が記入し、署名。	○
海外居住者本人名義の預・貯金残高証明書（原本）		×
海外居住者本人名義の年間収入を証明する書類（原本）		○
海外居住者本人名義の預金通帳コピー		×
海外居住者の職業に関する証明書（原本）		○
海外居住者の居住事実を立証する書類		○
海外居住者との関係を立証する書類	戸籍抄本等。 志願者が中国籍の方は、公証書。	○

\*預・貯金残高証明書、預金通帳以外はすべて日本語訳を付けてください。

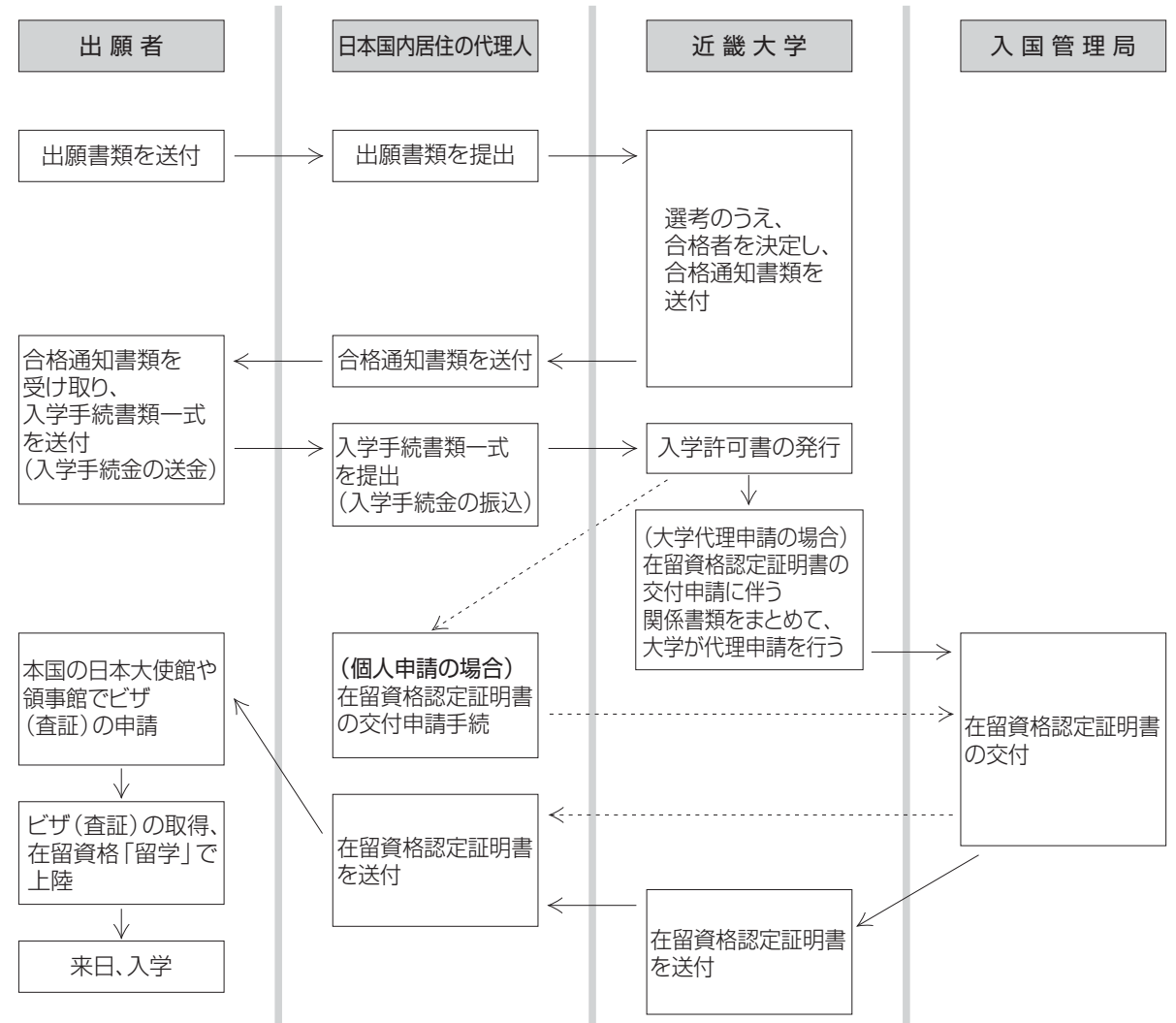
(d) 日本国内に住んでいる本人以外の者が経費支弁をする場合

提出書類	留意事項
経費支弁書（入国管理局所定用紙）	経費支弁者本人が記入し、署名。
経費支弁者本人の所得金額を立証する書類	①預・貯金残高証明書（原本）または預金通帳コピー（どちらでも可） ②住民税課税証明書（原本）または収入証明書（原本）および納税証明書（原本） *収入証明書・納税証明書は1年分のもので可。収入証明書と納税証明書が併記されているものも可。 ①と②は両方提出。
経費支弁者と志願者本人の関係を立証する書類	志願者が中国籍の方で、本人の親族が日本在住で経費を支弁する場合、公証書とその日本語訳を提出。 親族でない別の日本人が経費を支弁する場合、志願者本人との関係を立証する書類は不要。ただし、経費支弁を引き受ける理由書を提出。
経費支弁者本人の住民票（原本）	同一世帯に属する者全員が記載されているものを提出。 日本国内居住の外国人の場合は登録原票記載事項証明書（原本）を提出。
経費支弁者本人の職業に関する証明書（原本）	勤務先が発行する在職証明書（原本）を提出。 自営業の場合は確定申告書（本人控）のコピー。 会社経営者・会社役員の場合は法人登録簿謄本（原本）。

注意事項

- ①大学代理申請をすることができる在留資格は「留学」に限る。
- ②すべての証明書は原則として6カ月以内に発行されたものであることを確認すること。
- ③保証人と経費支弁者は別人物でも結構です。
- ④提出書類は2011年6月現在のものであり、変更される場合があります。

12. 「在留資格認定証明書」申請手続・入国手続の流れ



### 13. 合格発表

- (1) 志願者本人宛に合格発表当日、審査結果通知書を速達郵便にて発送します。また、合格者には合格通知書とともに入学手続に必要な書類一式も同封します。
- (2) 合否についての電話、郵便等による問合せには一切応じません。

### 14. 入学手続

- (1) 入学手続方法
 

入学手続金振込後、入学手続書類を東大阪キャンパス国際交流室まで本人または日本国内居住の代理人が持参してください。原則として郵送による受付は行いません。

ただし、日本国内において、遠方で持参できない場合は国際交流室まで連絡してください。

#### (2) 入学手続期間

試験区分	入学手続期間	納入方法
第一次募集	2011年 12月9日(金) ┆ 2012年 1月13日(金)	<b>入学手続金 391,500円</b> ※入学手続金については予定です。 ①本学所定の入学手続金振込依頼票に必要事項を記入のうえ、日本国内にある金融機関から「日本円」、「電信扱」で振り込みをしてください(外国送金不可)。
第二次募集	2012年 2月1日(水) ┆ 2月17日(金)	②本学合格者氏名で振り込みをしてください。他人名義による振り込みの受付はできません。 ③一括納入のみです。

#### (3) 入学手続上の注意事項

- ①入学手続期間を過ぎると入学手続はできません。また、手続期間内に納入がない場合は入学の意志がないものとして合格を取り消します。
- ②一度受理した書類および入学金は返還できません。
- ③提出された入学手続書類について記載事項に虚偽の事実が発見された場合、入学を取り消します。
- ④10万円を超える現金振込の際には、指定の振込依頼票とともに、振込手続を行う方の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポートなど)をご用意のうえ、金融機関の窓口をご利用ください。

#### (4) 入学許可書の発行

- ①入学手続完了後、本学が「入学許可書」を発行します。
- ②この「入学許可書」には有効期限があります。合格者の事情でパスポート(旅券)またはビザ(査証)等が取得できず、「入学許可書」に記載のある有効期限までに来日できない場合は入学を取り消します。

### 15. 入学辞退

- (1) 入学手続完了者が入学を辞退(学費返還を伴う)される場合、2012年3月31日(土) 17:00【締切・必着】までに、入学辞退手続を行ってください。入学辞退手続完了者のみ入学金を除く学費等を返還します。(海外送金はしません)
- (2) 入学辞退の申し出には本学所定用紙「学費等返還願」等を提出願います。
- (3) 日本国外居住者で在留資格認定証明書が交付されなかった場合、学費等(入学金を含む)を返還します。また在留資格認定証明書を取得したにもかかわらず、日本への入国ができない場合は、入学金を除く学費等を返還します。その際、日本国内居住の代理人から本学所定用紙「学費等返還願」等を提出願います。
- (4) 入学辞退に係る用紙の請求先および提出先は、国際交流室です。
- (5) 入学辞退手続締切日以後の受付はできません。
- (6) 学費等の返還は、4月末日までに銀行振込にて送金します。

### 16. 生活費について

日本での生活については学費を除き、月々およそ120,000円前後が必要であると想定されます。アルバイトは勉強上好ましくありません。したがって、日本で生活するための資金準備をしておくか、保証人と相談し生活費を確保できるようにしておくことが大切です。

### 17. 2011年度 留学生別科選考結果表

第一次・第二次募集合算

(単位：人)

対象	出願者	合格者	入学者		
			男子	女子	合計
日本国外居住者	2	2	1	1	2
日本国内居住者	9	9	5	2	7
合計	11	11	6	3	9

(2011年4月1日現在)